

# 国語科学習指導案

指導者 千葉市立〇〇〇中学校

教諭 〇〇 〇〇

展開日時 令和元年10月21日(月)

展開場所 第1図書室

1 単元名 〇〇〇中 プラネタリウム開幕! ~本から得た知識を伝え合おう~

## 2 単元の目標

- 天体について興味をもち、必要な本を選ぶことができる。 [関心・意欲・態度]
- 本を読んで考えを広げ、自然などについて深く考えることができる。 [読むこと(1)エ]
- 文章の形態を考えたり資料を適切に引用したりして、考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫できる。 [B書くことウ]

## 3 評価規準

関心・意欲・態度	読むこと	書くこと
天体に興味をもち、自分の発表に必要な本を、学校の図書室や地域の公共図書館から選んでいる。	本を読んで視野を広げ、自分が紹介する内容について深く考えている。	文章構成や表現の特徴を踏まえ、自分が伝えたい内容を意識しながら、文章を書いている。

## 4 単元について

本単元は、学習指導要領第3学年の目標(3)「言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。」を目指すものである。そのために、本から得た知識をもとに発表するこの授業を設定した。

本校では、読書が好きな生徒は多く、毎朝10分間行っている朝読書でも、自分で本を用意して静かに本を読んでいる。しかし、どんな本を読んでいるかという点、自分の好きなジャンルのものが多く、なかなか他のものに興味を示さない。本校には、「朝図」というものがあり、月に1回くらいの割合で図書館指導員主導のもと、第1図書室で朝読書を行っている。手ぶらで図書室に行き、その時読む本を選ぶという主旨で、図書室にある多くの本を目にする機会をつくっているが、やはり9類の文学の棚が人気である。国語の授業の中で、意識してノンフィクションを手取るように仕向けないと、生徒の選書の幅は広がらないのではないかと考える。

教科書の「月の起源を探る」を学習して、さらに月や他の天体への探求心をもって欲しい。そのために、今回は、生徒がより天体に興味をもつことができるように、本校ゆかりの理科の先生に、出前授業をお願いした。より積極的に科学的な内容を扱った本に手が伸びるであろうと考えた。本から得た知識をもとに、伝える内容に合った文章の形態を考え、プラネタリウムの台本を班で協力してつくり上げることにより、選書の幅が広がり、自然に対して深く考えられる機会となる。

人は星空を見上げるときに、何を思うのだろうか。市街地では灯りが邪魔をして、あまり美しい星空は期待できない。しかし、漆黒の暗闇に浮かぶ美しい星々が私たちに語りかけてくれるもの、それを感じ取れる豊かな感性をも育むことができたらと思う。

最後になるが、今回の授業で使用する図書は、千葉市中央図書館、学校向け団体貸し出しのシステムを利用して頂いた。約80冊の本を利用できたので、とても感謝している。

5 生徒の実態 省略

6 単元指導計画（全7時間扱い）

時	学習活動と内容	指導や支援の手立て（◇は評価）
1	<p>○学習の見通しをもつ。</p> <p>○元学校長の出前授業を受ける。 ※体育館で実施（スクリーン用意）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Let's make プラネタリウム」（手引き）を配付する。</li> <li>・プラネタリウムについて説明する。</li> <li>・グループで天体について調べ、プラネタリウムを行うという目的をはっきり告げる。</li> <li>・天体（星座）についてのレクチャーを受ける。</li> <li>・天体（星座）に興味・関心をもたせる。</li> </ul> <p>◇学習の見通しをもつことができる</p>
2	<p>○グループを作り、どの天体（星座）のプラネタリウムを行うか、話し合う。</p> <p>○第1図書室で資料になりそうな本を探す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に、公共図書館で、生徒が利用しそうな本は借りておき、本棚に並べておく。</li> <li>・必要な本が見つからなければ、図書館指導員にアドバイスしてもらおう。</li> <li>・集めた本を読み、発表に利用できそうな部分をワークシートにメモする。</li> </ul> <p>◇グループで伝えたいことを話し合い、本を選ぶことができる。</p>
3 ～ 5	<p>○グループでどの天体（星座）にするか決定し、文章形態を選んで、シナリオを作成する。 ※コンピュータ室も利用</p>	<p>例・天の川、七夕伝説 ・夏の大三角形</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最新ブラックホール情報 等</li> </ul> <p>例・星座の話→物語→ドラマの台本風</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・惑星の成り立ち→報道文→ニュース原稿 等</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引用する時の注意点を再度説明する。</li> </ul> <p>◇グループで伝えたいことを決定し、発表のシナリオを作成することができる。</p>

6 (本時)	<p>○三カ所にわかれ、お互い発表し合う。</p> <p>○発表を聴いて、よかった点、改善点を評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3台大型テレビを使用して映像を映し、本番と同じようにして発表する。</li> <li>・ 発表後は、聴衆役のグループがよかった点、改善点等を発表する。</li> <li>・ 6グループあるので、これを2回繰り返す。</li> <li>・ アドバイスを参考に、自分たちの発表を推敲させる。</li> </ul> <p>◇聞き手の評価や意見を参考にして、自分たちの発表を振り返ることができる。</p>
7	<p>○各グループのプラネタリウムを発表する。</p> <p>○今までの学習の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学年全体で、体育館のスクリーンを使用して発表する。※ワイヤレスマイク2本使用。</li> <li>・ 国語係はプログラムを作成し、司会も行う。</li> </ul> <p>◇発表を聴いて感想をもつことができる。</p> <p>◇学習を振り返ることができる。</p>

## 7 本時の目標と展開

### (1) 本時の目標

- ・ 聞き手からの助言などを踏まえ、自分の文章内容のよい点や改善点を見いだすことができる。

[B書くこと オ]

### (2) 本時の学習活動

本時は、図書室の本等から引用した資料をもとにプラネタリウムの発表台本をつくり、それを実際に発表し合うという授業である。本番と同じように映像も大型テレビに映し、発表してみる。

そのとき、三カ所にわかれて行うので、「聞き手」側から、よい点や改善点が出され、自分たちの発表を推敲する。そして、次時の体育館での発表に生かしていく。

### (3) 本時の展開

過程	学 習 活 動 と 内 容	指導や支援の手だて (○) と評価 (◇)
問題把握	<p>1. 学習課題および見通しを把握する。</p> <p>聞き手のアドバイス等を参考にすることを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">プラネタリウムの発表練習をしよう。</div>	<p>○本時の学習の目的、留意事項を説明する。</p> <p>○聞き手のアドバイスを参考にして、よりよい発表になるように意識させる。</p>
展開	<p>2. 発表練習をする。</p> <p>(10分×2回実施)</p>	<p>○本番同様に、プラネタリウム映像を映し出したりBGMを流したりして発表練習をする。</p>

展 開	<p>[発表練習のしかた]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発表練習は大型テレビのある3カ所に2班ずつに分かれ、お互いの発表を聞き合う形式で行う。</li> <li>前半と後半で組替えをし、計2回練習する。</li> </ul> <p>[各班に用意するもの]</p> <p>付箋（緑、ピンク、青の3色）</p> <p>[個人で用意するもの]</p> <p>プラネタリウム台本 発表練習用ワークシート 筆記用具</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1回の発表は、発表5分、付箋記入2分、次の準備・移動3分とする。</li> <li>発表をした班の班員は、発表後、ワークシートに感想を書く。聞き手の班の班員は、指定の色の付箋にアドバイスを書き、班長がまとめて発表をした班の班長に渡す。</li> </ul> <p>よかった点→緑付箋 アドバイス→ピンク付箋 その他→青付箋</p> <p>☆1回目 入口側テレビ 1班 × 2班 窓側テレビ 3班 × 4班 後本棚テレビ 5班 × 6班</p> <p>☆2回目 入口側テレビ 1班 × 4班 窓側テレビ 2班 × 6班 後本棚テレビ 3班 × 5班</p> <p>3. 聞き手の評価・アドバイスを参考に、プラネタリウム台本を推敲する。</p>	<p>○聞き手になったときは、よい点やアドバイス等を付箋に書くことを確認する。</p> <p>○発表後、班で集合して付箋を読む際には、聞き手から寄せられた意見等を参考に、班の発表をよりよくするための話し合いを促す。</p> <p>○指導者が計時することにより、発表練習がスムーズに進むようにする。</p> <p>◇聞き手の評価や意見を参考に、自分のグループの発表を振り返ることができる。（書・ワークシートの記入内容）</p>
ま と め	<p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>考えたことや感じたことをワークシートに書く。</li> </ul>	<p>◇本時の学習を通して、考えたことや感じたことを自己評価している。（書・ワークシートの記入内容）</p>

(4) 評価

- ・聞き手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。

[B書くこと オ]

(5) 参考文献

- ・中学校学習指導要領解説 国語編
- ・『日帰り宇宙旅行 プラネタリウム散歩』 中央公論新社
- ・『日本の古典をよむ8 枕草子』 小学館
- ・『夜空と星の物語』 パイ インターナショナル

# 〇〇中プラネタリウム開幕！

～本から得た知識を伝え合おう～

## 今日の目標

プラネタリウムの発表練習をしよう。

### 授業の流れ

①今日の授業の説明を聞く。

・二班ずつに分かれ、お互いの発表を聴き合う。

よかつた点・・・緑付せん    アドバイス・・・ピンク付せん    その他・・・青付せん

・三方所で、一斉に発表する。組合せをかえて、もう一度同じように行う。

入口側テレビ	二班 × 二班	一班 × 六班
窓側テレビ	四班 × 三班	三班 × 二班
後本棚側テレビ	五班 × 六班	四班 × 五班

・時間は、発表五分、付せん記入二分、次の準備(移動)三分。

・発表班は、発表後感想を書く。聞く側は、付せんを書く。

・付せんを書いたら、班長がまとめて相手の班長に手渡す。

②それぞれの場所で、発表を行う。

③発表がすべて終わったら、班で集まって付せんを読む。

④今日の授業の振り返りを書く。

〇〇中プラネタリウム開幕！～本から得た知識を伝え合おう～

班 氏名

今日の目標

プラネタリウムの発表練習をしよう。

☆1回目の発表の感想を書こう。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

☆2回目の発表の感想を書こう。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

☆友だちの意見を参考にして班で話し合おう。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

☆今日の授業の振り返りを書こう。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

# PLANETARIUM

/AUTUMN2019

<p><b>3-A-1</b>  <b>「THE PRINCE OF STAR☆～彗星と流星～」</b>            ・彗星と流星の関係について、映像や写真を使ってわかりやすく説明します。</p>	<p><b>3-A-2</b>  <b>「星が降る夜～star n ight～」</b>            ・ とゆかいな仲間たちが、星の世界を解説します。</p>	<p><b>3-A-3</b>  <b>「冬の星座と星ものがたり」</b>・冬の星座について、ものがたりを話したり、クイズをしたりしながら、わかりやすく説明します。</p>
<p><b>3-A-4</b>  <b>「Begining of space」</b>            ・宇宙の起源を探る。(ビックバンなど)</p>	<p><b>3-A-5</b>  <b>「冬の星座の王者～オリオンを探る～」</b>            ・オリオンの神話や探し方などを解説する。</p>	<p><b>3-A-6</b>  <b>「スターツアーズ～The story of galaxies and nebula～」</b>            ・2人の宇宙人が来校。</p>
<p><b>3-B-1</b>  <small>しゅうせい</small>  <b>「秋星」</b>            ・秋の星の見方や、種類、星座のいわれについて。</p>	<p><b>3-B-2</b>  <b>「かぐや様は告らせたい～天才達の月輪説明会～」</b>            ・かぐや姫が、地球に残した月の謎について発表します。</p>	<p><b>3-B-3</b>  <b>「星座の子」</b>            ・おもしろい名前の星座を、紹介します！</p>
<p><b>3-B-4</b>  <b>「あなたの晩です。～ふたごの兄弟～」</b>            ・平和な天空の城に住んでいた兄弟に……。</p>	<p><b>3-B-5</b>  <b>「星の出会い」</b>            ・オーロラと天の川の物語、始まります♪</p>	<p><b>3-B-6</b>  <b>「おうし座の物語 Taurus story」</b>            ・うつくしい女性エウロパと、神々の王ゼウスとの恋のお話です。</p>